

豚用飼料評価のご紹介

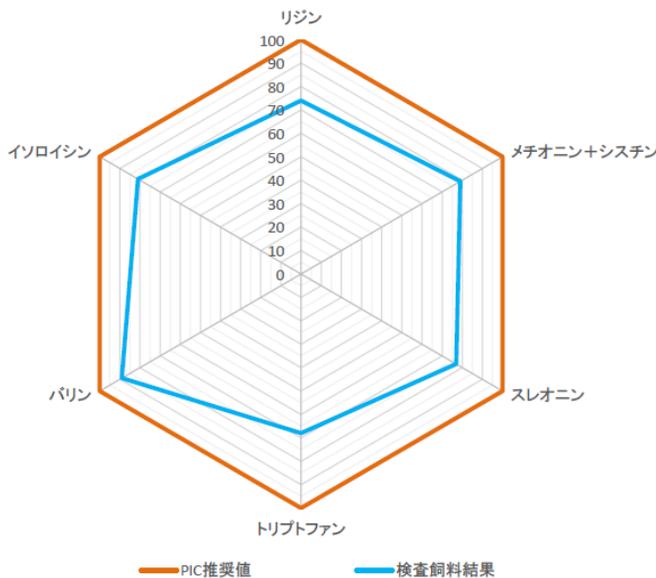
豚の効率的な成長や高能力母豚の能力を十分に発揮させるためには、ステージに合ったアミノ酸やリン・カルシウムなどのバランスが良好な飼料を給与することが重要です

弊社の<豚用飼料評価(PIC推奨値)>では、イワタニ・ケンボロー株式会社(PIC社)の飼料成分推奨値をもとに、飼料中のアミノ酸・リン・カルシウムのバランスを評価します

豚用飼料評価例 (PIC推奨値)

評価表	検査飼料結果			PIC推奨値
	実測値 ¹⁾ 含量(%) ³⁾	有効アミノ酸 ²⁾ 含量(%) ³⁾	対PIC推奨値 (%) ⁴⁾	育成(35~50kg) 有効アミノ酸 含量(%) ³⁾
リジン	0.92	0.78	74	1.06
メチオニン+シスチン	0.56	0.48	79	0.61
スレオニン	0.62	0.53	77	0.69
トリプトファン	0.15	0.13	68	0.19
バリン	0.75	0.64	89	0.72
イソロイシン	0.56	0.48	81	0.59
カルシウム	0.55	-	-	-
リン	0.46	-	-	-
カルシウム/リン比率	1.20 Ca/P	-	80~96	1.25~1.50

- 1) 実測値 : 飼料に含まれる各成分の総含有量
- 2) 有効アミノ酸 : 飼料に含まれるアミノ酸のうち実際に豚に消化されるアミノ酸(消化率85%として算出)
- 3) 含量(%) : 1.00% = 1.00 g/100g = 1000 mg/100g
- 4) 対PIC推奨値 : 検査飼料結果(有効アミノ酸) ÷ PIC推奨値 × 100



豚の成長によって飼料の要求量は変動します

給与する豚のステージに対応する飼料成分推奨値をどの程度満たしているかを『対PIC推奨値%』で評価することが出来ます

検査飼料のアミノ酸の『対PIC推奨値%』をチャートで表します

アミノ酸バランスを可視化することで、不足している成分や過剰な成分がわかりやすくなります

不足成分の添加や過剰成分の削減など、より良い飼料設計に役立ちます

PICはもちろん、その他高能力母豚飼育の方もご活用いただけます

対象ステージにお悩みの場合はお気軽にご相談ください

株式会社食環境衛生研究所

〒379-2107
群馬県前橋市荒口町561-21
TEL:027-230-3411 FAX:027-230-3412
Email:info@shokukanken.com



〇〇 御中

〒郵便番号

住所

TEL: 電話番号

FAX: FAX番号

株式会社食環境衛生研究所

〒379-2107

群馬県前橋市荒口町561-21

TEL: 027-230-3411 FAX: 027-230-3412

登録衛生検査所 第41号
計量証明事業 環第51号

分析結果報告書

受付番号 : No. 〇〇
受付日 :
報告日 :
検体名 : 飼料
備考 :

【分析結果】

分析項目		分析結果 (現物あたり)	分析方法
1	一般成分	水分 14.1 %	飼料分析法・解説 (2009)
2		粗たんぱく質 (CP) 15.0 %	飼料分析法・解説 (2009)
3		粗脂肪 (EE) 4.0 %	飼料分析法・解説 (2009)
4		粗灰分 (CA) 3.6 %	飼料分析法・解説 (2009)
5		粗繊維 (CF) 3.2 %	飼料分析法・解説 (2009)
6		可溶無窒素物 (NFE) 60.1 %	飼料分析法・解説 (2009)
7		代謝エネルギー (ME) 2969 kcal/kg	AAFCO Pet Food and Specialty Pet Food Labeling Guide
8	無機成分	カルシウム 0.55 %	飼料分析法・解説 (2009)
9		リン 0.46 %	飼料分析法・解説 (2009)
10	アミノ酸	アルギニン 0.77 %	アミノ酸分析法
11		リジン 0.92 %	アミノ酸分析法
12		ヒスチジン 0.49 %	アミノ酸分析法
13		フェニルアラニン 0.64 %	アミノ酸分析法
14		チロシン 0.39 %	アミノ酸分析法
15		ロイシン 1.23 %	アミノ酸分析法
16		イソロイシン 0.56 %	アミノ酸分析法
17		メチオニン 0.25 %	アミノ酸分析法
18		バリン 0.75 %	アミノ酸分析法
19		アラニン 0.76 %	アミノ酸分析法
20		グリシン 0.61 %	アミノ酸分析法
21		プロリン 0.99 %	アミノ酸分析法
22		グルタミン酸 2.52 %	アミノ酸分析法
23		セリン 0.62 %	アミノ酸分析法
24		スレオニン 0.62 %	アミノ酸分析法
25		アスパラギン酸 1.16 %	アミノ酸分析法
26		トリプトファン 0.15 %	高速液体クロマトグラフィー
27		シスチン 0.31 %	アミノ酸分析法

分析担当者: A・C 分析責任者: B・E

評価シート例

〇〇様 飼料分析結果

受付番号 : No. 〇〇

検体名 : 飼料

評価基準 : PIC 育成 (35~50kg)

評価表	検査飼料結果			PIC推奨値
				育成 (35~50kg)
	実測値 ¹⁾ 含量 (%) ³⁾	有効アミノ酸 ²⁾ 含量 (%) ³⁾	対PIC推奨値 (%) ⁴⁾	有効アミノ酸 含量 (%) ³⁾
リジン	0.92	0.78	74	1.06
メチオニン+シスチン	0.56	0.48	79	0.61
スレオニン	0.62	0.53	77	0.69
トリプトファン	0.15	0.13	68	0.19
バリン	0.75	0.64	89	0.72
イソロイシン	0.56	0.48	81	0.59
カルシウム	0.55	-	-	-
リン	0.46	-	-	-
カルシウム/リン比率	1.20 Ca/P	-	80~96	1.25~1.50

1) 実測値 : 飼料に含まれる各成分の総含有量

2) 有効アミノ酸 : 飼料に含まれるアミノ酸のうち実際に豚に消化されるアミノ酸 (消化率85%として算出)

3) 含量 (%) : $1.00\% = 1.00 \text{ g}/100\text{g} = 1000 \text{ mg}/100\text{g}$

4) 対PIC推奨値 : $\text{検査飼料結果 (有効アミノ酸)} \div \text{PIC推奨値} \times 100$

